

群馬県テレワーク実態調査結果について

県内事業所のテレワークの導入状況や導入に向けた課題を把握することを目的に、テレワーク実態調査を実施しました。

1. 調査対象

「業種」「従業員規模」を抽出段階とする層化2段無作為抽出法を用いて抽出した8,000事業所

2. 調査方法

調査票の配布：郵送

回答：調査票の返送又はWeb

3. 回収結果

回収件数2,825件（回収率35.3%）

4. 調査時点・期間

調査時点：令和2年8月末日時点

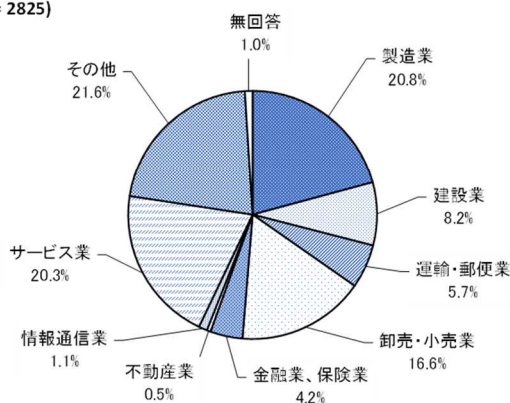
調査期間：令和2年9月7日から10月23日

○報告書 URL：http://www.pref.gunma.jp/06/g22g_00204.html

【回答事業所の属性】

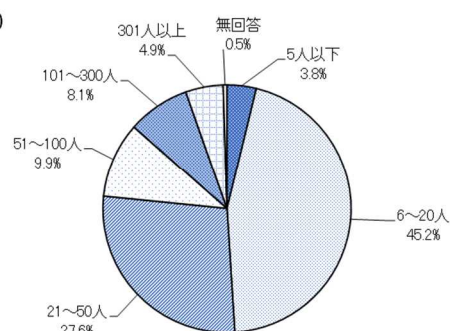
(業種)

(n = 2825)



(従業員数)

(n = 2825)

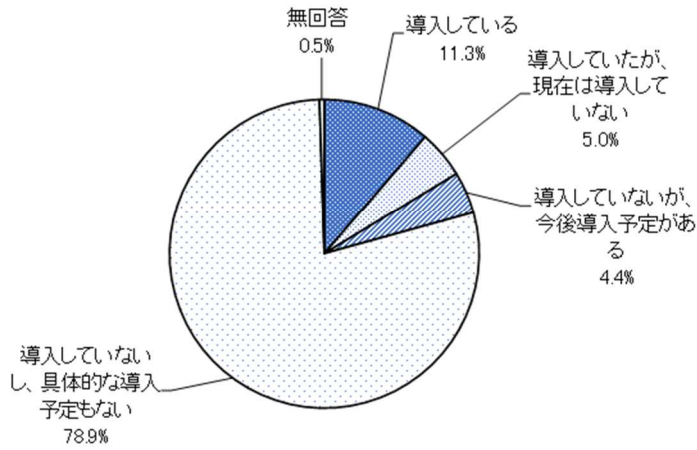


調査概要(報告書から抜粋)

1. テレワークの導入状況

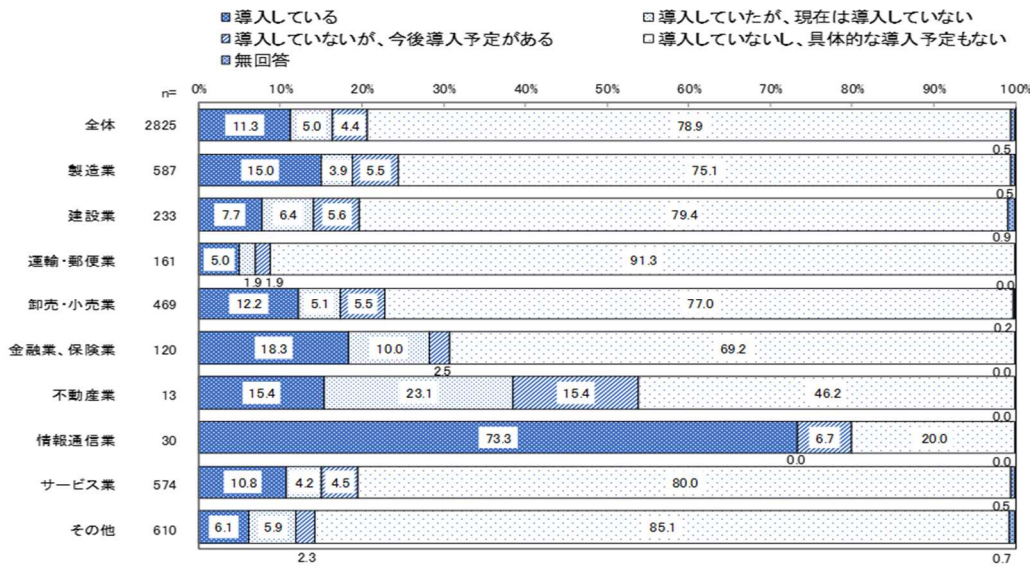
【全体】

(n = 2825)



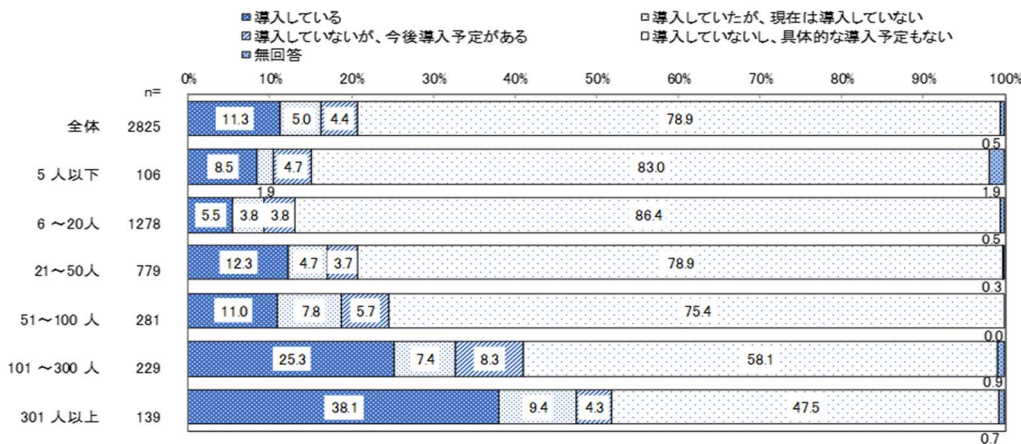
全体では、「導入している」が11.3%となっている。「導入していないが、今後導入予定がある」が4.4%であり、テレワーク導入又は導入予定企業は15.7%となっている。

【業種】



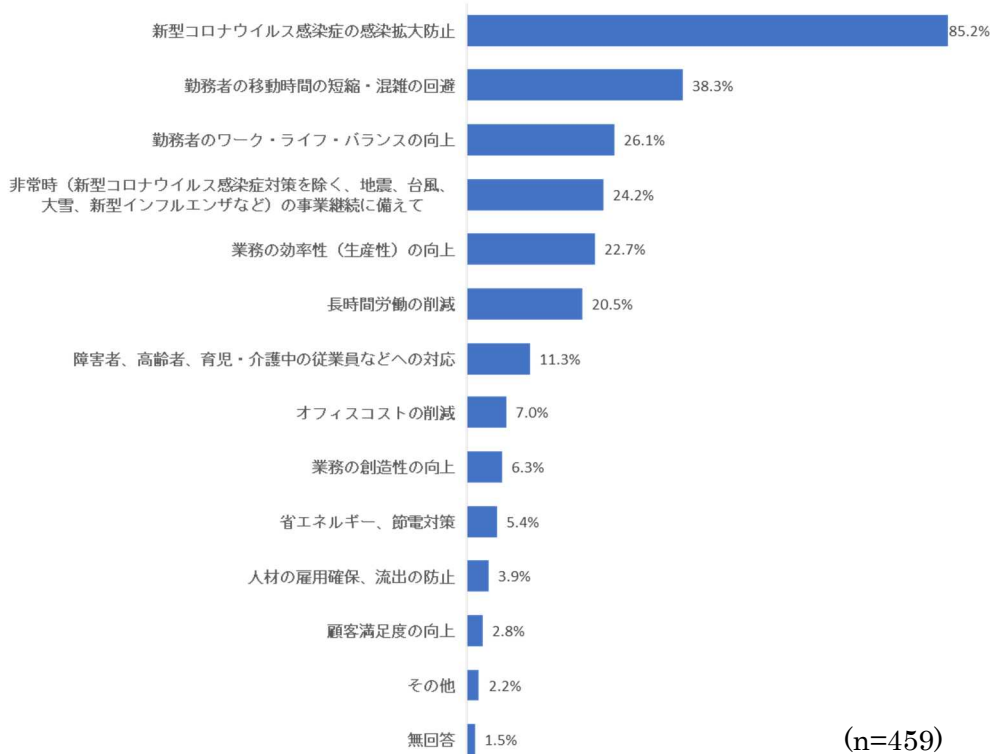
業種別でみると、情報通信業では「導入している」が73.3%と他の業種と比べて顕著に高い。一方で、建設業、運輸・郵便業では「導入している」は1割未満と低くなっている。

【従業員数】



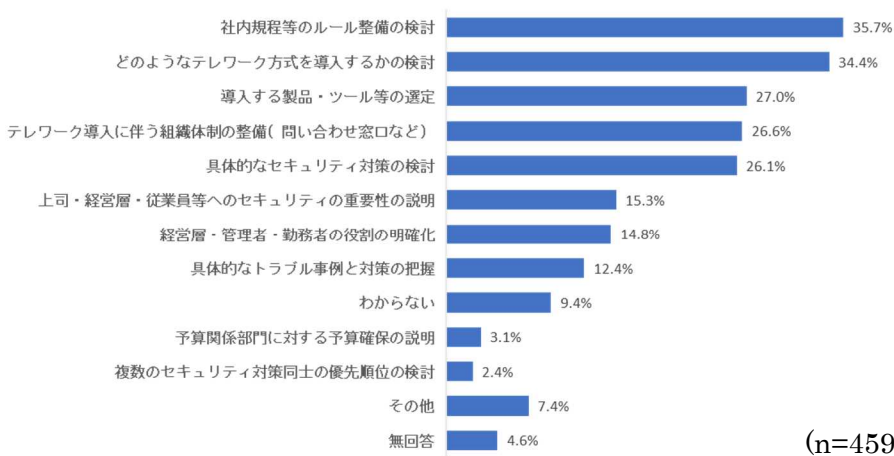
従業員数別にみると、従業員数101人以上では「導入している」の割合が高くなっている。特に従業員数301人以上では「導入している」は4割弱となり、テレワークの導入が進んでいることがうかがえる。

2. テレワークによる効果



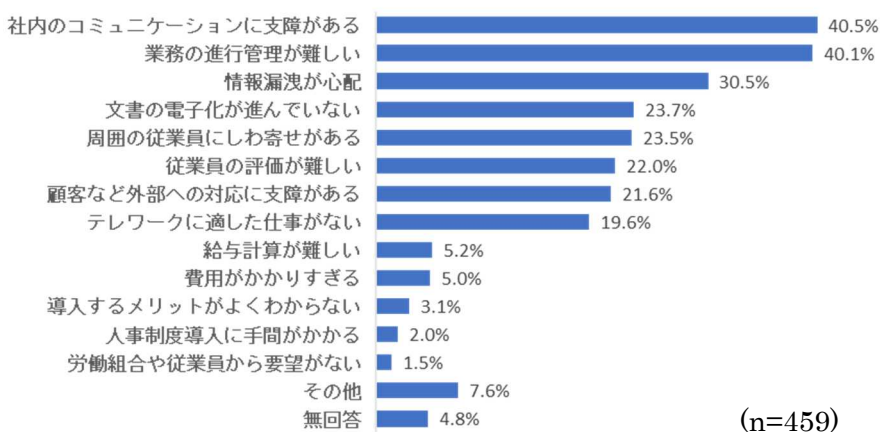
テレワークを「導入している」または「導入していた」と回答した事業所に伺ったところ、テレワークによる効果は、「新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止」が85.2%と最も高く、次いで「勤務者の移動時間の短縮・混雑の回避」が38.3%、「勤務者のワーク・ライフ・バランスの向上」が26.1%となっている。

3. テレワーク導入にあたり、苦労したこと



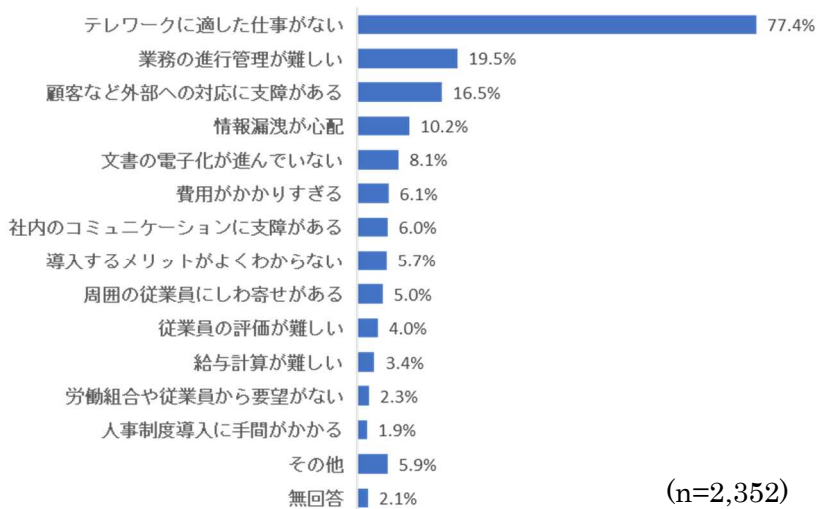
テレワークを「導入している」または「導入していた」と回答した事業所に伺ったところ、テレワーク導入にあたり、苦労したことは、「社内規程等のルール整備の検討」が35.7%と最も高く、次いで「どのようなテレワーク方式を導入するかを検討」が34.4%、「導入する製品・ツール等の選定」が27.0%となっている。

4. 導入して感じた課題



テレワークを「導入している」または「導入していた」と回答した事業所に伺ったところ、導入して感じた課題は、「社内のコミュニケーションに支障がある」が40.5%と最も高く、次いで「業務の進行管理が難しい」が40.1%、「情報漏洩が心配」が30.5%となっている。

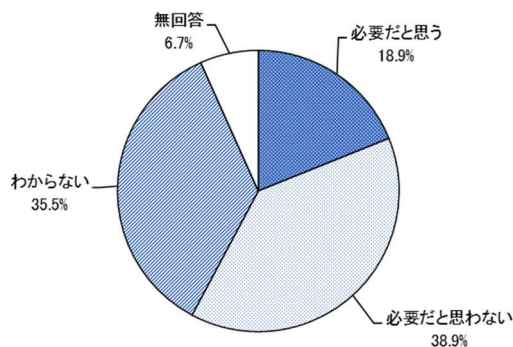
5. テレワークを導入していない理由



テレワークを「導入していないが、今後導入予定がある」または「導入していないし、具体的な導入予定もない」と回答した事業所に伺ったところ、テレワークを導入していない理由は、「テレワークに適した仕事がない」が77.4%と最も高く、次いで「業務の進行管理が難しい」が19.5%、「顧客など外部への対応に支障がある」が16.5%となっている。

6. テレワークの導入の必要性

(n = 2352)



テレワークを「導入していないが、今後導入予定がある」または「導入していないし、具体的な導入予定もない」と回答した事業所に伺ったところ、テレワークの導入の必要性は、「必要だと思わない」が38.9%と最も高く、次いで「わからない」が35.5%、「必要だと思う」が18.9%となっている。

○「テレワークを導入してない理由」と「テレワークの導入の必要性」とのクロス集計

(横%、調査数は実数)

	調査数	テレワークに適した仕事がない	業務の進行管理が難しい	導入するメリットがよくわからない	従業員の評価が難しい	社内のコミュニケーションに支障がある	周囲の従業員にしわ寄せがある	労働組合や従業員から要望がない	情報漏洩が心配	顧客など外部への対応に支障がある	費用がかかりすぎる	人事制度導入に手間がかかる	給与計算が難しい	文書の電子化が進んでいない	その他	無回答	
全体	2,352	77.4	19.5	5.7	4.0	6.0	5.0	2.3	10.2	16.5	6.1	1.9	3.4	8.1	5.9	2.1	
必要性的	必要だと思う	445	61.8	27.0	3.1	5.8	8.3	6.7	0.9	19.6	24.7	8.1	2.5	3.6	13.7	8.5	0.7
	必要だと思わない	915	87.1	15.0	6.2	2.7	5.1	3.6	2.8	6.4	13.2	4.3	1.1	2.4	5.9	4.2	1.3
	わからない	834	76.9	22.7	7.1	4.9	6.4	6.1	2.9	10.2	17.1	7.8	2.8	4.6	8.3	6.6	1.2
	無回答	158	68.4	8.2	1.9	1.9	2.5	1.9	0.6	6.3	8.9	2.5	0.6	2.5	3.8	5.1	15.2

テレワーク導入の必要性別にみると、テレワークの導入について「必要だと思わない」と回答した事業所では「テレワークに適した仕事がない」が9割弱と高い割合を占めている。また、「必要だと思う」と回答した事業所でも「テレワークに適した仕事がない」が6割強と最も高いが、一方で「業務の進行管理が難しい」が3割弱、「顧客など外部への対応に支障がある」2割半ばとなっており、必要だと考えつつもテレワークを導入できない理由の一部である可能性がある。